



クイックリリースの取り扱い方法を必ずご確認ください。

クイックリリースは工具を必要とせず、ワンタッチで車輪を外せる便利な機能ですが、調整と締め付け力が適切でないと、走行中にホイールが緩んだり外れたりし、重大な事故に繋がる恐れがあり非常に危険です。乗車前にはクイックリリースの構造と取り扱い方を理解した上で、必ずきちんと取り付けされているか確認のうえご乗車ください。

クイックリリースを使用している自転車は、正しく固定しないで走行した場合、走行中に車輪が脱落し、重篤な事故に発展するおそれがあります。必ず走行前に正しく固定されている事を確認してください。前車輪を持ち上げてタイヤをたたいたり、前ブレーキをかけて前後に揺すったときにガタつきを感じるようでしたら、前輪が正しく固定できていない可能性があります。

正しい固定方法を取扱説明書にてご確認ください。

クイックリリースを今まで使用した事が無いという事であれば、自転車店や販売店にて、機構や使用方法を確認して普通の車輪の固定方法との違いを理解した上で慎重にご使用ください。

万一の転倒などに備え、乗車する際にはヘルメットやグローブなどの安全装備を着用してください。自転車は定期的な点検整備が不可欠です。少なくとも1年に一度は、自転車店などで点検整備を行ってください。

クイックリリースハブの正しい固定方法



1. カムレバーを開いて車軸を前ホークに差し込みます。
※バネは幅の広い部分が外側になります。



2. 調整ナットを指先で一杯までねじ込みます。調整ナットを締め付けるだけでは車輪を正しく固定できません。
※この状態では固定は完了していません



3. カムレバーは掌に痛みを感じる程度の力で倒すのが基本となります。カムレバーが固くて十分に倒せない場合、調整ナットを1/4回転緩め、またカムレバーが柔らかすぎる場合は調整ナットを1/4回転締め付けて固定してください。



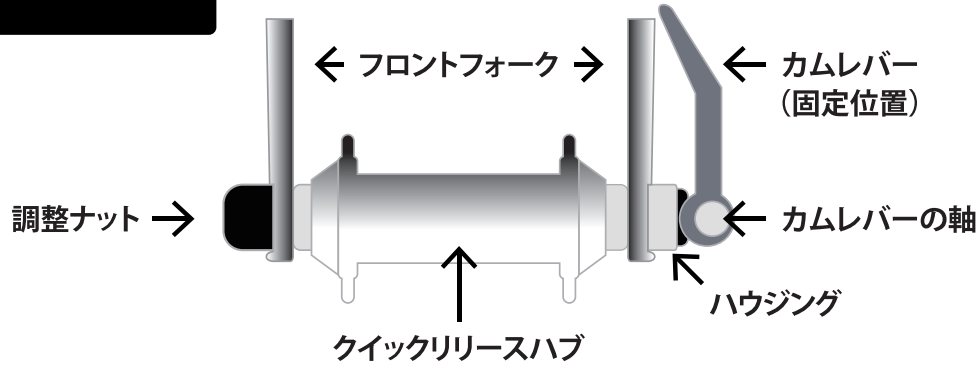
4. 正しく取り付けた写真。カムレバーを閉じたときに、フロントフォークを横から見て、ほぼ平行になっているのが正しい状態となります。

クイックリリースハブの機構(正面から見た図)

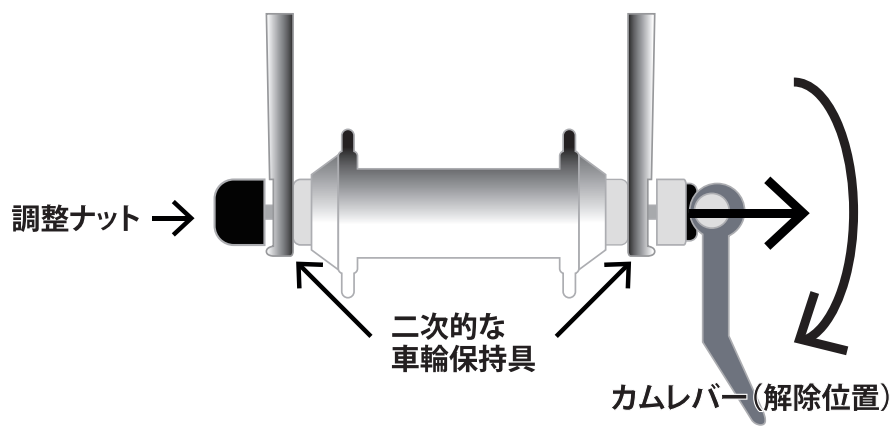
※この図では説明の都合上、ブレーキ、スポーク、リム、タイヤなどを省いています。



固定状態

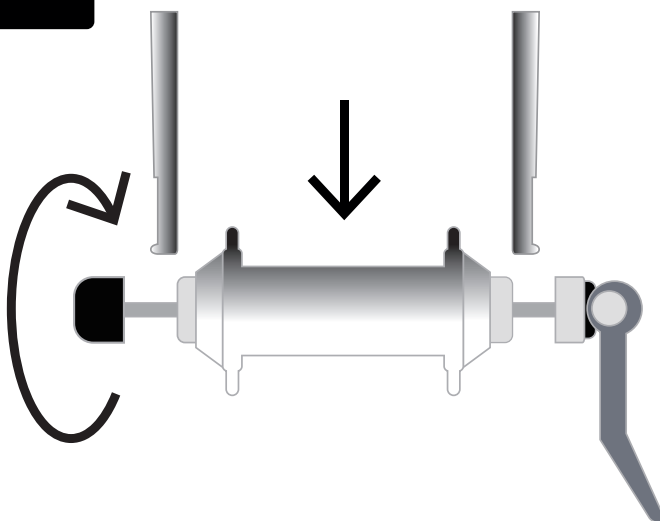


解除状態



カムレバーを解除すると軸が偏心しているためハウジングが外側に移動します。この状態ではハウジングと調整ナットが二次的な車輪保持具に引っかかるため、まだクイックリリースハブは外れません。

取り外した状態



調整ナットを緩めることでハウジングと調整ナットの間隔が、さらに開いてクイックリリースハブを取り外すことができます。